

# ほしとしのよる

さく・え はなの ひよの



# ほいとしのよる

さく・え はなの ひよの



あめあがりの とても くらい よるでした。  
たーくんと はーちゃんは いつものように  
あたたかい ふとんに はいって  
ねむりに つきました。



みんなが ねむった まよなかに とつぜん  
まぶしい ひかりで めが さめました。

「たーくん まぶしくて ねむれないよ。」  
「はーちゃん みて！」





そこには ほしのこたちが いました。

そらを みあげると おつきさまが  
ふたりに いいました。





ためしよみ

は

ここまでです